都心から1時間

大自然の中で NO!3密 会議・研修!

3密を避けた大自然での新たな会議、研修のカタチを実現!

＼東京近郊の里山での会議・研修支援サービス／

アット里山

NPO法人・東京里山開拓団による、都心から約1時間と近い八王子市美山町の里山をつかって、
企業様の抱えるニーズや課題に合わせて会議や研修の実施を支援するサービスです。

企業による里山の活用

3つのメリット

メリット1

Refreshing

**3密を回避した
大自然で
心も体も解放できる**

メリット2

Unifying

**普段のやり方を
見つめ直し
みんなで一つになれる**

メリット3

Contribution

**参加費負担で
荒れた山林の活用に
貢献できる**

参加企業様、募集中!

企業にとって里山なんて価値なんてあるのかなと思われるかもしれません。実際に里山で研修や会議をしてみますと、3密を回避して大自然の中で心地よく実施できます。が、本当の価値はそれだけにとどまりません。

里山では企業活動も本当は自然と深くつながって支えられている長い過程のなかにあるのに、普段はそのほんの一部分を切り出してみていたにすぎないことを実感できます。また、自らの都会生活もやはり自然と深くつながっているのに同じく一部しか見ていなかったことにも気づかされます。つまり、里山は直接かかわることで都会で働いたり暮らしたりしている私たちの視野を広げて、まわりに心を開いてくれるのです。これこそが里山が現代都市社会に生きる私たちにもたらしてくれる最大の付加価値と考えています。

また、本サービスは、単に屋外での会議・研修支援ではなく、企業様にとっては気づきにあふれた会議・研修の実現、児童養護施設にとっては退所者の運営協力による自立支援、当団体にとっては運営資金確保と社会貢献拡大という3者のメリットを追求した先駆的な試みでもあります。

実施例				
SCSK株式会社様	実施日 参加	2019年12月8日（日）9～15時 社員8名	内容	開拓作業体験を通じた社会貢献研修、 焚火料理作りを通したチームワーク研修、 マインドフルネス実践によるメンタル対策研修

アット里山の実施イメージ

※ご要望に合わせて内容を調整します

内容
焚火を囲んで／ハンモックに揺られて行う会議、
または社会貢献意識向上・チームワーク強化・メンタル対策の研修など
企業様のご要望を事前に伺って企画・準備・引率・運営の支援を実施

参加者
15名以内（参加者の募集告知、選定は企業様にてご対応）

実施場所
八王子市美山町にて当団体と
児童養護施設が開拓、保全してきた里山

アクセス
高尾駅からバス20分もしくは
八王子西ICより車5分で麓へ、徒歩15分で里山山頂へ

その他
実施日は企業様のご希望と当方の都合を調整の上決定
雨天荒天時は延期（付近の研修施設での実施も可能）
安全確保、保険加入などの配慮の上で実施

料金
1回10万円
（15名までの会議・研修実施支援一式・昼食込み、交通費・保険代別）

スケジュール　当日の予定イメージ

10時	JR高尾駅北口集合バスかタクシーで移動、里山頂上へ
11時	プログラム① 里山紹介、間伐・活用体験、マインドフルネス、ヨガなどの研修実施
12時	プログラム② みんなで枯れ木を集めて素朴な焚火料理作り
13時	プログラム③ 焚火を囲んで／ハンモックに揺られながら会議実施または自由時間
14時半	下山、バスかタクシーで移動
15時半	JR高尾駅にて解散

社会貢献研修

荒れた山林を実際に自ら開拓しどんな活用ができるか
考えるトレーニングを実施

チームワーク研修

みんなが無言で焚火料理を準備。
一人一人が全体を見て自分にできることを自ら推進

メンタル対策研修

過去や未来にとらわれず今ここに意識を集中する
メンタルトレーニングを実践

焚火を囲んで会議

焚火を囲んで周りに心を開いて本音で話し合う会議を実施

About US

東京周辺の荒れた山林を開拓し、自然の恵みを活用することを通じて、現代都市社会の抱える課題克服への貢献を目指すNPO法人。

2009年に発足。会員は20代から40代を中心とした社会人約20名、学生20名。児童養護施設との里山開拓は荒れた山林を里山として保全する「環境保全」と自らの手でふるさとを作り出す「児童福祉」の一石二鳥の活動として注目される。グッドライフアワード環境大臣賞最優秀賞、健康寿命をのばそう！アワード・厚生労働省子ども家庭局長賞、毎日新聞社他よりエクセレントNPO大賞ノミネートとして表彰。セブンイレブン・東京ガス・COOP・林野庁より助成、大学他での講演多数。

NPO法人 東京里山開拓団

▶お問合せ
kaitaku-jimu@googlegroups.com
東京里山開拓団・事務局まで